

## コミュニティ・防災減災部門

### 東堅町の地域環境を生かした生活とまちづくり

○ 東堅町自治会文化委員会環境部長 太田広  
東堅町自治会文化委員会委員 津山宏  
東堅町自治会文化委員会委員 中井隆

#### 1. 活動方針・目的

住民の環境意識を高め環境にやさしい町づくりを推進する。

#### 2. 活動内容

後世のためにより良い環境を残すために、私たちが出来る範囲内で啓蒙活動をする。

現在の環境汚染のツケを後世に引き継がせなくともよいようにしたい。

#### 3. 他の活動団体の参考となる事例

昨年度は環境問題の中でもごみ問題に焦点を当て活動してきました。

本年度は環境問題の中でも避けて通れないCO<sub>2</sub>排出量増加による温度上昇問題に焦点を当て活動しています。

CO<sub>2</sub>については空気、水等のように特に気にもとめない存在です。「あって当たり前、良くて当たり前」と皆さん関心がない方が多いのです。しかし環境は刻一刻と悪化しています。止めるのは今しかないのです。そのためにまずこのまま行けばどうなるのかを知つてもらうために啓蒙活動に力を入れています。まず自治会員、行政の環境教室に参加して私たちの活動を紹介することにより関心を持ってもらいました。又、CO<sub>2</sub>SOSとコラボして本年度から目に見えないCO<sub>2</sub>濃度を24時間30秒間隔でインターネットに公開しています。全国で12カ所ある測定ポイントの中、京都府では2カ所の測定ポイントになりました。CO<sub>2</sub>問題を論ずる中で大きな説得力がありました。

#### 4. 今後の課題等

地球温暖化、異常気象、スーパー台風襲来…等環境は悪化の一途を辿っています。歯止めを掛けるには今しかないのです。「自分がやらなくても誰かがやってくれるだろう！」と期待するではなく自分たちが率先して活動するしかありません。「行動するには今でしょう！　ストップ温暖化！」を合い言葉に活動を進めていきます。しかし、町内だけでは限界があります。機会があれば積極的に他団体との交流も進めていきたいのです。昨年度は極狭いローカル的な亀岡周辺での活動でした。今回この場を借りて、この活動を聞いて頂いた皆さんと共に連帯の輪を広げるために参加させて頂きます。

大阪府、兵庫県、……の1府5県には現在CO<sub>2</sub>の測定ポイントはありません。まず各府県から来て頂いている団体の中で賛同して頂ける方と共に活動の輪を広げていきたいと思います。その場所でいくらCO<sub>2</sub>問題を語っても目に見えない雲をつかむような問題に耳を傾けてもらうためにはCO<sub>2</sub>濃度が現在いくらか、上昇傾向にあるということを知つてもらうことが一番なのです。

今回のように各方面で活動されているNPO等各団体の皆様にこのささやかな活動を知つて頂き興味を持って頂ければ成功だと思います。皆さん！　私たちと一緒に活動しませんか？

ヒガシタツチヨウ

# 東豎町の地域環境を生かした生活とまちづくり 環境にやさしいまちづくりの推進

東豎町自治会文化委員会 環境部会



発表者  
太田 広 津山 宏



## 活動内容紹介

約45億年前に地球が誕生した時の二酸化炭素濃度は約300ppmでした。偶然にも、たった0.03%に過ぎない二酸化炭素が太陽系第3惑星に生命を宿す原因となりました。

その後産業革命以後の1950年頃から急に濃度が上昇し始めました。このまま行けばいずれは温暖化が加速し住めなくなるかも知れません。この先未知数です。

地球温暖化を何とかストップさせるために立ち上りました。行動するには今しかありません。ストップ温暖化が目標です。

臭いが無く目に見えないだけに皆さんあまり関心がありませんが後からでは遅いのです。関心を持ってもらうために啓蒙活動すべき立ち上りました。

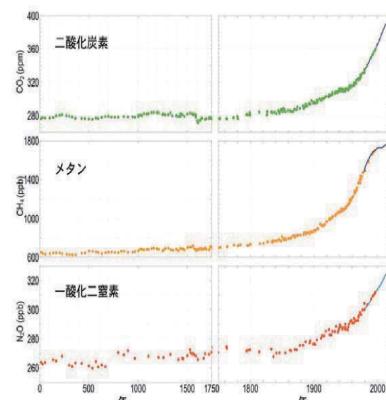
自治会、各イベントへ出向き、可能な限り啓蒙活動をしています。

その一部を紹介します。

### 温室効果ガスの濃度の変化

二酸化炭素の大気中の濃度は過去数百年にわって280ppm(※)程度でしたが、18世紀半ばから上昇を始め、特にここ数十年で急激に増加しています。これは、動力などの燃料として石炭や石油が大量に使われるようになったためです。

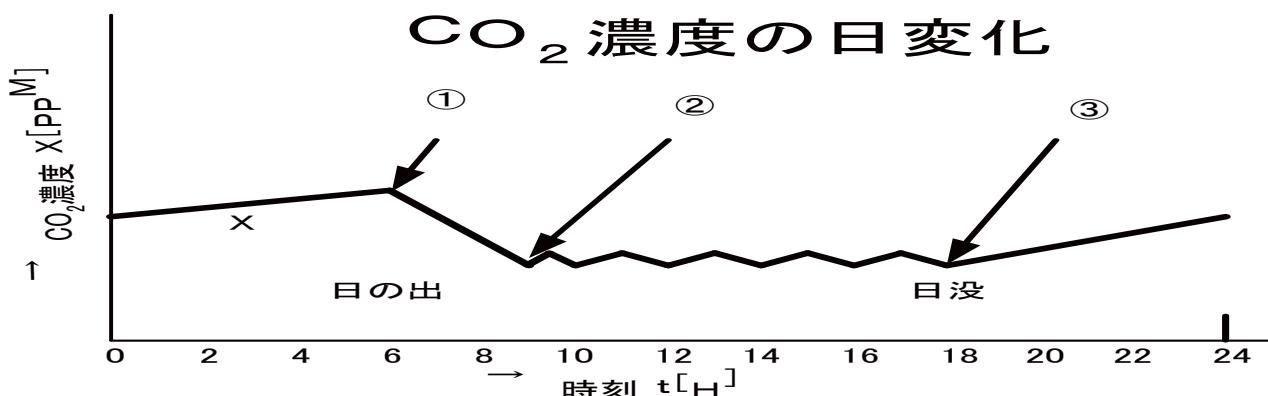
二酸化炭素以外の温室効果ガス(メタン、一酸化二窒素など)も、同様に18世紀半ばから急激に増加しています。これは、増加した人口をさえるための農業や畜産業などの活発化にともなう、耕地の拡大、肥料の使用の増加、家畜の増加などによるものと考えられています。



西暦0年から2011年までの主な温室効果ガスの大気中の濃度の変化  
(IPCC第5次評価報告書より)

キリスト誕生から現在迄の二酸化炭素濃度の推移グラフ

# C O<sub>2</sub> 濃度の日変化



- ① 6時頃の日の出頃に光合成が始まりCO<sub>2</sub>濃度が低下を始める。
- ② 9－10時頃から人間の活動が始まりCO<sub>2</sub>濃度は低下しなくなる。
- ③ 18時頃の日没頃から光合成が終わり、CO<sub>2</sub>濃度が上昇を始める。

①に続く繰り返しとなる。

CO<sub>2</sub>は気体であるので風の影響を受けこの通りにならない時もある。  
全国このような傾向で350～550 [PPM] の範囲内で変化。  
測定器周辺に人が近づくと急に上昇するので測定には注意が必要。  
東堅町では平成26年3月から、日吉町胡麻では5月から測定を開始。

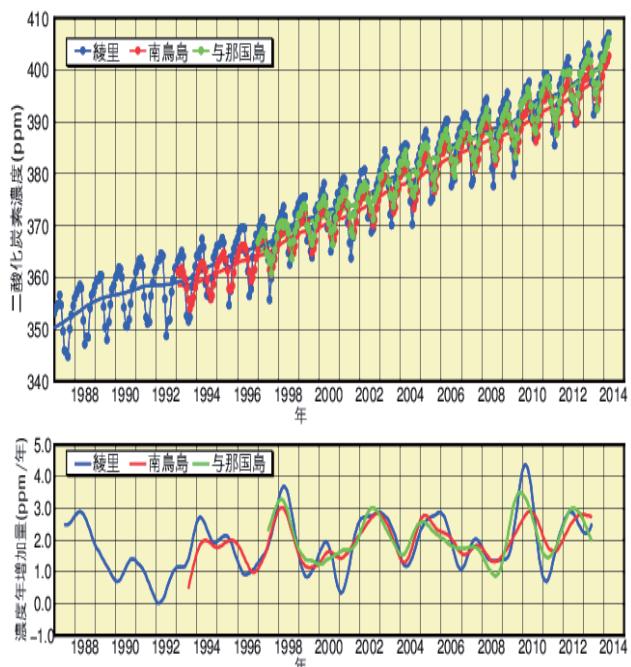
## CO<sub>2</sub>濃度の経年変化

1950年くらいまでは約30 Oppmで推移していたが、以降人口の増加、産業の発達等により上昇スピードが加速した。

まだまだ大丈夫という感じがありあまり関心がない。

CO2SOSの動態調査では400－500位。

まだまだ余裕があるが、温暖化、異常気象等弊害があるので食い止める必要がある。

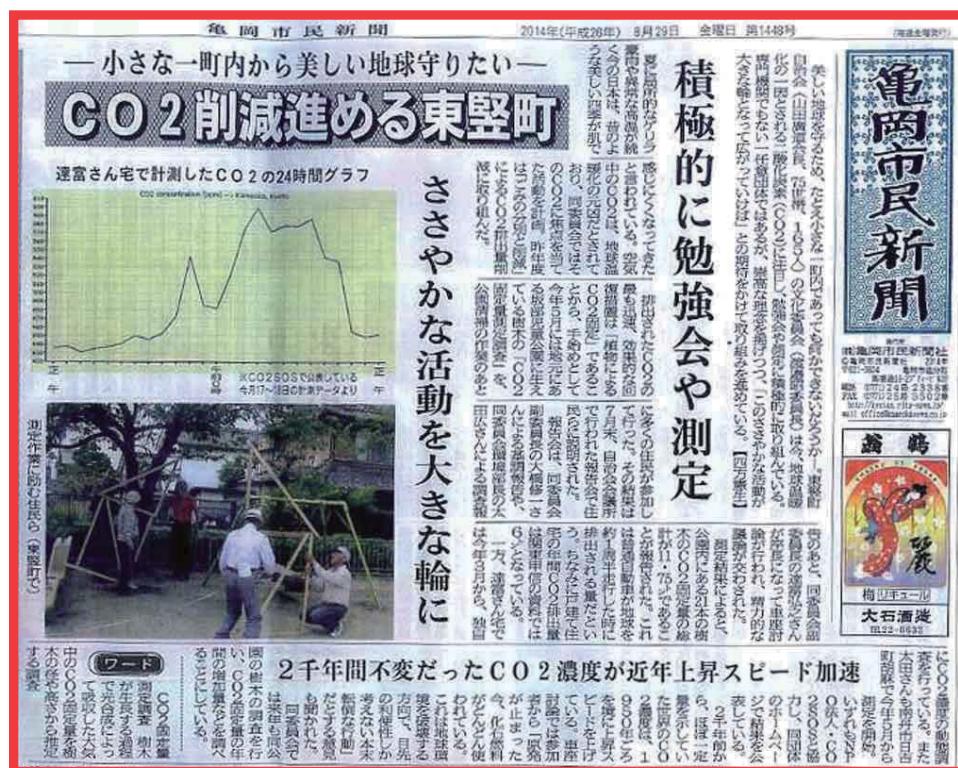


参考資料／気象庁のHPより

# 主な活動内容の紹介

実施日	名 称	タ イ プ	結 果
H26.5.25	第1回郊外講座	CO2(温室効果ガス・炭酸ガスの)固定量測定調査	40名参加
H26.6.9	地域の森林固定量の調査 第1弾	千本松CO2固定量調査 文化委員4名参加	文化委員4名参加
H26.7.26	第1回文化講座	坂部公園の樹木による固定量測定調査	9名参加
H26.10.23-27	第9回東豊町文化祭	京都丹波の伝統、食文化の源流	来場記帳者355名
H26.11.22	地球環境子供村環境教室	CO2について考えてみよう 50名参加	50名参加
H26.12.20	地球環境子供村閉校式	環境教室の1年間の反省会	50名参加
H27.1.18	行動するなら今でしょう！ ストップ温暖化！	京と地球の共生府民会議主催の講演会参加	3名参加
H27.2.28	第3回文化講座 (まとめの講座)	文化部門・ 環境部門の総括	

## H26.5.25／第1回郊外講座／CO2(温室効果ガス・炭酸ガスの)固定量測定調査の新聞報道



# H26.6.9／地域の森林固定量の調査第1弾／ 千本松CO2固定量調査



## 地元の年谷川の千本松樹木調査 からスタート



## H26.7.26／第1回文化講座／ 坂部公園の樹木による固定量測定調査発表会



調査結果の発表会

## H26.10.23-27／第9回東豎町文化祭／ 京都丹波の伝統、食文化の源流



自治会会議所内でCO2濃度測定装置を公開。  
関心を持ってもらうための  
参加でした。

第9回東豊町文化祭  
夜景



H26.11.22／地球環境子供村環境教室／  
CO2について考えてみよう

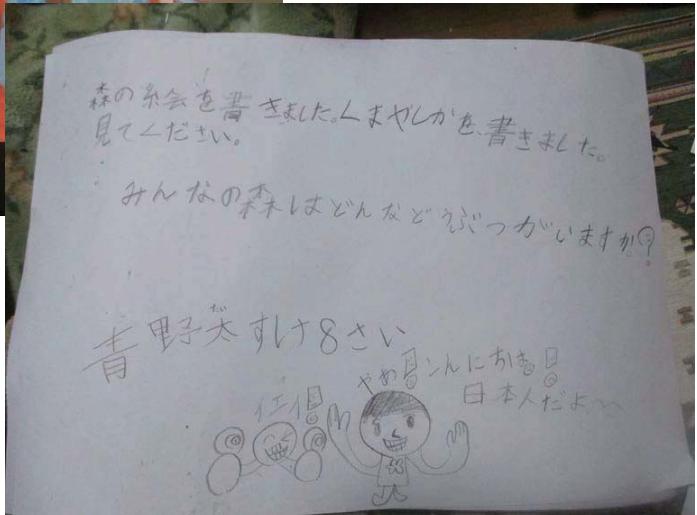


日本の未来をしょって立つ子どもさん達に難しいお話を分かりやすくお話ししました。  
私たち大人のツケを子供さん達に払わさないようにしなければなりません。





趣旨に賛同頂いた3人に書いて頂きました。  
ボルネオに持って行き交換します。



## H27.1.18／行動するなら今でしょう！ ストップ温暖化！ 京と地球の共生府民会議主催の講演会参加報告

アースデイ  
京と地球の共生府民会議 環境連続セミナー

### 行動するなら今でしょう ストップ温暖化

～地球温暖化にどのように向き合っていくか～

気候変動・エネルギーの専門家である、世界自然保護基金（WWF）ジャパンの小西雅子さんをお迎えし、国連の「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」第5次総合報告書の内容や、気候変動枠組条約締約国会議（COP20）における世界の最新の動きを伝えください。会場の皆様と一緒に、私たちが地球温暖化にどのように向き合っていくかを、あらためて考えます。

**とき** 平成27年1月18日(日)  
14:00~16:00(受付 13:30~)

参加無料  
90名  
(先着順)

**ところ** キャンパスプラザ京都 2階ホール  
(JR京都駅から徒歩5分)

**内容** 「行動するなら今でしょう！ ストップ温暖化」  
ごにし まさこ  
小西 雅子さん



(公財)世界自然保護基金(WWF)ジャパン  
自然保護部長  
気候変動エネルギープロジェクトリーダー

くづのイール  
中日日本代表などを経て平成17年から現職。  
日本の気候変動会議など、地球温暖化の  
国際交渉エネルギー政策担当官に従事。  
日本気象予報士会副会長。  
WWFホームページ <http://www.wwf.or.jp>

■お申し込み・お問い合わせ先  
アースデイ

京と地球の共生府民会議事務局(京都府環境政策課内)  
TEL: 075-414-4704 FAX: 075-414-4705  
E-mail: [kankyo@pref.kyoto.lg.jp](mailto:kankyo@pref.kyoto.lg.jp)

■主催 京都府、京と地球の共生府民会議

■共催 特定非営利活動法人気候ネットワーク



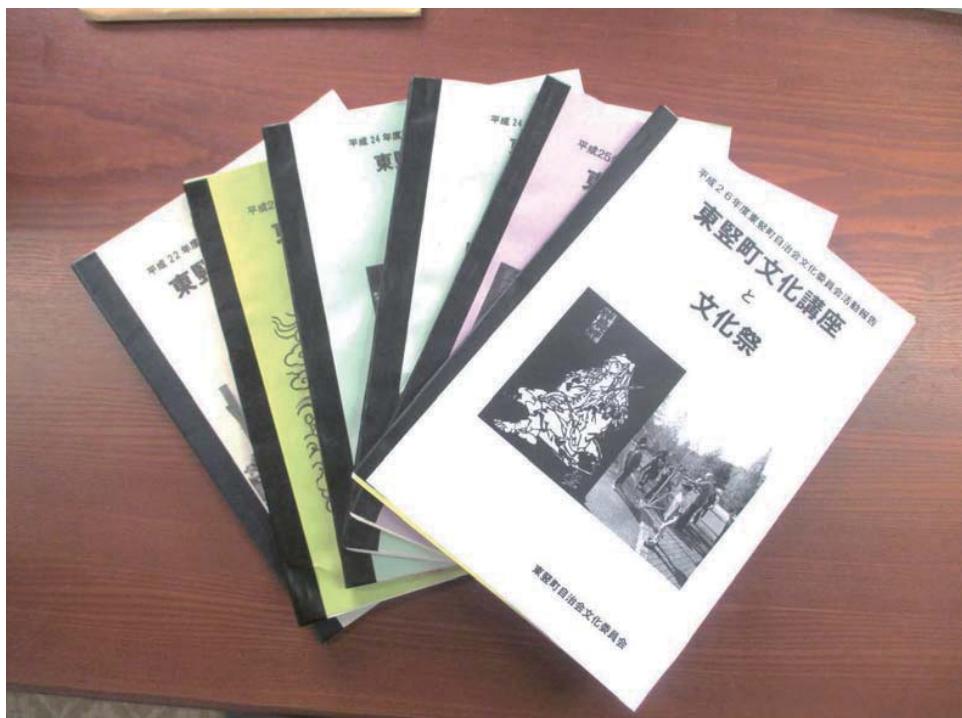
IPCC第5次評価報告書、  
2010 COP16「カンクン合意」  
15年採択パリ議定書等について  
学習してきました。  
世界レベルの環境問題について聴  
講してきました。

H26.2.28／第3回文化講座／  
文化部門「神農神と京都丹波の御田植祭」  
環境部門「東堅町の地域環境を生かした  
生活とまちづくり  
環境にやさしいまちづくりの推進」

本日23日ですので未実施。  
もし興味がある方は本自治会まで来てください。お待ちしています。  
行事が終わればHPで報告しますのでそちらをご覧下さい。

## まとめ(年間の活動記録)発行

継続の意義は大きい



# ホームページ運営で情報の発信

## 東堅町自治会・文化委員会 ホームページ



教室で今回の目的等を解説。



12月20日(土)実施  
亀岡子ども村開催行事  
「亀岡生き物大学」  
閉校式報告



11月22日(日)実施  
亀岡子ども村開催行事  
「亀岡生き物大学環境教室初級」  
をお手伝いしました。  
文化委員会から見た報告します。  
正式報告は子供村HPを見てください。

外へ出て樹木の高さの測定方法  
を説明しています。暖かい1日で  
なによりでした。  
報告のページへジャンプ

<http://higabun.web.fc2.com/>



平成26年度 東堅町自治会 第2回文化講座  
「京都丹波の御田植祭」調査報告



11月30日(日)開催の  
「京都丹波EXPO2014  
キッズ切り絵体験教室」報告

10月18(土)13:30~16:00  
京都丹波に残る伝統行事「御田植祭」他に焦点を当てて伝統文化  
を検証します。  
当日は取材ビデオの上映がありました。  
祭りを歴史というとらえ方で考察しています。ご参加して頂きありがとうございました。

平成26年度 東堅町自治会  
第2回文化講座  
「京都丹波の御田植祭」報告



会場入り口



会場内の展示風景

左端は会場内のCO2濃度表示  
パソコン。  
環境部から初めて展示をしました。

\* \* \* \* 記 \* \* \* \* \*

10月23~26日  
東堅町自治会会議所、町内一円  
にて文化祭が今年も行われました。  
出品頂きました皆様に厚く御礼いたしました。  
報告のページを設けましたのでご覧下さい。

平成26年度 東堅町自治会  
第9回文化祭 の報告の  
ページ ヘジャンプ

# DO YOU KYOTO ?

## 環境にいいことしていますか？

DO YOU KYOTO? . . . 環境にいいことしていますか?

世界では「DO YOU KYOTO ?」が  
「環境にいいことしていますか」とい  
う意味で使われるなど、京都議定書誕  
生のまち・京都の名は、環境の面でも  
国内外に広く知られています。



## 努 力 目 標

1. 枯渇資源の消費を減らす
2. 町内のCO<sub>2</sub>濃度に关心を持つ
3. 環境保全を考える
4. 温暖化防止に正面から向き合おう

ご静聴ありがとうございました



東豊町自治会文化委員会  
環境部会